

ウエイトリフティング

- 1 主催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会
2 後援 長崎県 (財)長崎県スポーツ協会 諫早市 諫早市教育委員会
長崎県ウエイトリフティング協会
3 主管 長崎県高等学校体育連盟ウエイトリフティング競技専門部
4 期日 令和3年6月6日(日) 開始式 午前9時30分
閉会式 競技終了後

階級	検量時間	試合開始	終了予定
55・61kg級	7:30~8:30	9:30~	11:25(予定)
67・73kg級		11:30(予定)	12:55(予定)
81・89・96・102・+102kg級		13:00(予定)	14:05(予定)
女子全階級		14:10(予定)	15:15(予定)

- 5 会場 諫農業高校第1体育館
6 参加資格 大会実施要項による。
7 参加申込 大会実施要項による。
8 競技規則

令和3年度日本ウエイトリフティング協会競技規則による。但し以下の特別ルールとする。

- (1) 試技時間は30秒とし、連続試技は1分30秒とする。
- (2) 重量変更については全国高校総体ルールとする。
- (3) 選手紹介は行わない。
- (4) 選手変更については特別の理由以外は認めない。変更は一週間までに専門委員長に申し出る。

9 競技方法

個人戦及び学校対抗戦とする。

(1) 個人戦

男子は9階級、女子は6階級実施し、規定2種目(スナッチ、C&ジャーク)の合計で順位を決定する。但し、同記録の場合は、先にその記録を樹立した選手を上位とする。

(2) 学校対抗戦

<団体戦：男子55~+102kg>

階級毎にトータル1位~6位までにそれぞれ得点を与え、その得点の合計が多い学校を上位とする。

但し、団体得点対象者基準記録以上の選手に得点を与える。(別表1)

ア) 参加校には10点の参加得点を与える。

イ) 団体の得点者は、各階級2名以内とし、合計10名とする。なお、参加者がこの枠を超える場合は、獲得点数の多い選手を得点対象者とする。

ウ) 団体得点表は別表の通りとする。

別表1：団体得点対象者基準記録

階級	55kg	61kg	67kg	73kg	81kg	89kg	96kg	102kg	+102kg
トータル	138	153	163	172	178	184	187	189	194

別表2：団体得点表

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
得点	7点	5点	4点	3点	2点	1点

<団体戦：女子45~+64kg>

階級毎にトータル1位~3位までにそれぞれ得点を与え、その得点の合計が多い学校を上位とする。

ア) 参加校には5点の参加得点を与える。

イ) 団体の得点者は、各階級1名以内とし、合計5名とする。なお、参加者がこの枠を超える場合は、獲得点数の多い選手を得点対象者とする。

ウ) 団体得点表は別表の通りとする。

別表1：団体得点表

順位	1位	2位	3位
得点	4点	2点	1点

- 10 表 彰 大会実施要項による。
- 11 抽 選 会 大会実施要項による。
- 12 監督会議 令和3年6月6日(日) 午前8時30分 諫早農業高等学校第1体育館

13 その他

(1) 男子

- ア) 全国高体連U18リフト専門部が定める基準記録を超えた選手のうち、各階級上位入賞者は、各階級3名以内、合計7名以内の枠において、全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。(別枠あり)
- イ) 団体優勝校・2位校は全九州高等学校体育大会団体対抗の出場権を得る。また、九州高体連U18リフト専門部が定める基準記録を超えた選手のうち6名は全九州高等学校体育大会の出場権を得る。

(2) 女子

- ア) 全国高体連U18リフト専門部が定める基準記録を超えた選手のうち、階級に関係なく2名の枠において、全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。(別枠あり)
- イ) 九州高体連U18リフト専門部が定める基準記録を超えた選手のうち4名は全九州高等学校体育大会の出場権を得る。また、出場者全員が団体得点対象者となる。
- ウ) この大会はレディースカップ大会の予選を兼ね、基準記録に到達した選手は出場権を得る。

(3) 会場や観客席を汚さないよう、各校とも責任をもって処理すること。

(4) 感染症対策や健康管理には十分注意する。